
5分でOKです！ 「笑顔でできる防犯トレーニング」



NPO法人全国万引犯罪防止機構

1. どんな意味を持つ言葉でしょうか

挨 拶

本来の意味は相手の考え・思慮の浅さ深さを試みることです。そのために相手の心や手の内を知る必要があります。しかし、勝手に相手の心の中に土足で入っていくわけにはいきません。「あなたの心の中にお邪魔していいですか」その合図として、トン・トンと相手の心の扉を叩く必要があります。その合図が挨拶なのです。挨拶は相手に敬愛・親愛の意味を示す行為で、対人関係を円満・円滑にします。この漢字に「扌」が二つあるのはトン・トンと相手の心の扉を叩いているしぐさを表しているからです。

2. お声掛けを徹底しよう！

◆笑顔で「いらっしゃいませ」

歓迎の意は勿論ですが、

『販売員はここにいます。御用は直ぐに致します』の大切なサインです。



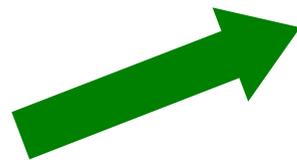
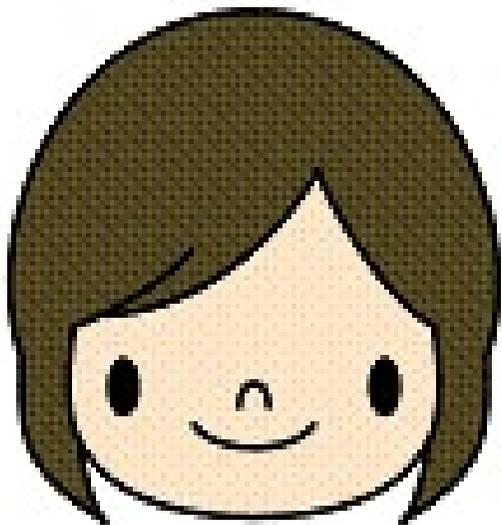
◆アイコンタクトをとろう

『私はあなたに気付いています』というサインです。

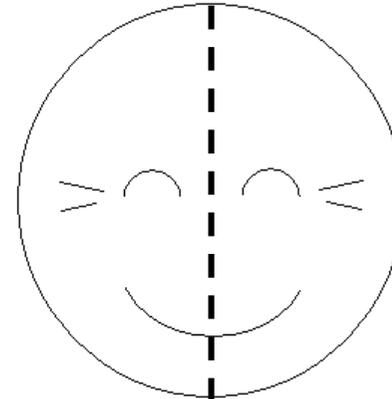
3. 笑顔の作り方

右脳・感情

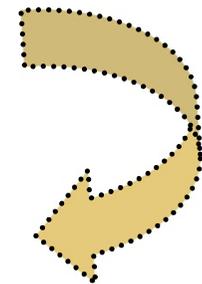
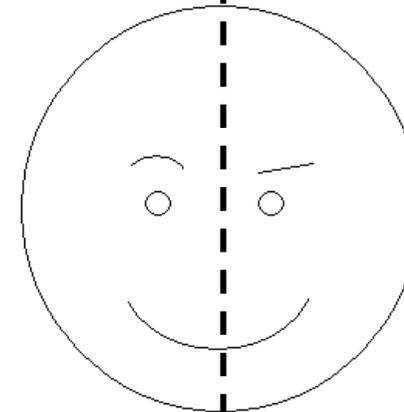
~~左脳・計算~~



出会いに感謝!



作業で手一杯?



トーク : ウイスキー、キムチ、モンチッチ、...

本心・本音が出る

ひと休み

一目惚れに必要な時間は「0.5秒」

他人を魅力的に感じたり、仲良くなる可能性があるかと判断するにはわずか0.5秒しかかからないという新たな研究結果が発表されました。

米フロリダ州立大学の心理学者ジョン・マナー氏の研究チームは、専門誌「Journal of Personality and Social Psychology」で、人々は興味をそそられる顔を見ると0.5秒以内に注意を集中し、仲間かライバルかを判断する傾向があると指摘した。

研究では、大学生を対象に、非常に魅力的な人と平均的な人の写真を1秒間見た後、視線をほかの物に移すよう求めた。被験者の反応のタイミングを計ったところ、人々がある人物を魅力的かどうか判断するのには0.5秒しかかからないことが分かったという。

魅力的な顔は、規定の1秒が過ぎた後でも0.5秒長く凝視されることも明らかになった。



<http://intlnews.livedoor.biz/archives/51087216.html>

4. お声掛けロールプレイング



声掛け＋アイコンタクト

『いらっしゃいませ』

(いい人ですね)

<必要な時間は「0.5秒」>

—接客中にお客様が新たに入店されました—

アイコンタクト

(いい人ですね)

<必要な時間は「0.5秒」>



『私はあなたに気付いています』というサインを送ろう

5. どんな意味を持つ言葉でしょうか

会 釈

「釈」は複雑に絡まった糸(問題や人間関係)をほぐし、糸口を見つけ一本一本に分けること。「会」は糸を寄り合わせ美しい模様や強い紐に紡ぐこと。つまり、相反する考え方を突き合わせ、精査することで、両立を可能にする深い理解を導きだすことを意味します。現在においては、他人の気持ちを思いやること。人に対する親しみ・好意・謝意を表すために、軽く頭を下げるしぐさを指し示すようになりました。

現代では、「しあわせ」を「幸せ」を書きますが、古来、日本人は「仕合せ」と書きました。幸せは自分の幸福を願うこと、仕合せは相手の幸福または人間関係織が織りなす幸福を意味しました。会釈には、人々が「仕合せ」になってほしいという願いが込められています。

6. 継続することで本物になる

■ 継続できる仕組みを作り上げよう！

■ 笑顔ツール ■

POP表示で笑顔をサポートする

笑顔ポイント



店内(舞台)に出る際気持ちの切り替えをするための仕組みが必要です。



店内

「ありがとうございました。(一礼)」

ストックルーム

TK 高千穂交易株式会社

「いらっしゃいませ」

いらっしゃいませポイント

「いらっしゃいませ。(いい人です。)」

「ウイスキー…」の練習をして

14

■ 笑顔リーダー ■

笑顔の率先垂範と後進の指導



7. 武道最強の技は‘笑顔’

本来‘人’は多くの人と対話し、助けあうことで生活が成り立ち、人の輪の中で幸せを感じます。日々の忙しさの中で、人はその＜人間関係の意義＞を忘れそうになります。慈愛に満ちた笑顔に出会ったときに人はそれに気づくのです。温かな「挨拶」や「会釈」は、人生の闇路を照らす月明かりなのです。

さらに笑顔が防犯面で必要な理由は武道の技の一つだからです。戦乱の中で鍛えられた兵法の行き着いた境地は相手と剣を交えないで闘いを収めることでした。戦国の世には、相手の剣を素手で捕らえて刀を奪う「無刀取り」(新陰流)を生み出し、幕末には、仁愛に満ちた笑みを発することで相手に剣を抜かせない「気組み」(天然理心流)という技が完成しました。長年月をかけて研鑽した武道最強の技はなんと‘笑顔’だったのです。ゆえに防犯面からも明るく心のこもった笑顔作りを日ごろから訓練しておくことが肝要なのです。

全国万引犯罪防止機構テキストより

注 意

「この資料の記述」と「右脳を使った笑顔訓練」は、高千穂交易株式会社の上席コンサルタント 稲本義範氏(万防機構 普及推進委員)^{※1}が開発し、特定非営利活動法人 全国万引犯罪防止機構が監修したものです。
一報いただいております。皆様のお役に立てただけだと幸いです。

制 作



監修・著作



※1 開発(かいほつ)は、本来、仏となる性質、つまり、自らの仏性を開きおこし、まことの道理をさとることを意味する言葉です。